

## 新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)		令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
学校教育部	支援教育課	特別支援教育環境整備事業	857,100		通常の学級への支援員配置の拡充	45,288				1
学校教育部	生徒指導課	生徒指導支援事業	258,746		スペシャルサポートルーム(SSR)支援員の配置	19,460				5
					スクールカウンセラー活用事業	102,906				
学校教育部	学校保健体育課	体力向上・部活動推進事業	143,610		部活動指導員増員	29,744				9
地域教育支援部	放課後子ども支援課	放課後児童対策等事業	3,724,380		令和10年度の制度統一に向けた準備	—				12
教育センター	能力開発課	学力向上推進事業(教育センター)	57,373		・各学校の学力向上施策の改善にむけた支援体制の充実 ・動画コンテンツを活用した学習支援のモデル実施	32,042				15
教育センター	企画相談課	教育支援教室	85,666		教育支援教室の入室対象学年の拡充	8,334				18

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	新規・拡充
	事務事業名		事務事業分類			
事務事業名	特別支援教育環境整備事業				事業番号	038-048
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	支援教育	課

### I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) こどもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進  ④特別支援教育の推進	
			有	取組の方向性	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値		目標値		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5	
			有	取組	特別支援教育の充実		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度		平成 27 年度	点検対象年度	令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		■ 教育基本法 学校教育法 学校教育法施行令 学校教育法施行規則 ■ 障害者基本法 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 発達障害者支援法				
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	障害のある児童生徒			対象数 —	単位 —	
7	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ インクルーシブ教育システムの構築をめざし、支援学級の運営支援を中心とした教育環境整備や、保護者の意向を尊重し本人の教育的ニーズを踏まえた就学相談や教育相談の充実を図る。</li> <li>■ 本市の特別支援教育の推進と充実のため、支援学校教員の専門性向上及び支援学校センター的機能の充実を図る。</li> </ul>					
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 教育環境の整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、小中学校支援学級、支援学校に特別支援教育支援員を配置。</li> <li>・校外学習等に参加する車いす等を使用する小中学校支援学級、支援学校在籍児童生徒の車両借上費用を補助。</li> <li>・小中学校支援学級・支援学校在籍児童生徒の宿泊行事参加時に、必要に応じて医療的ケア看護職員を派遣。</li> <li>・医療的ケアが必要不可欠である小中学校支援学級、支援学校在籍児童生徒に対し医療的ケア看護職員を派遣。</li> <li>・小中学校通常の学級に在籍する肢体不自由等の障害により合理的配慮が必要な児童生徒に対して、学校が行う合理的配慮の提供を支援する合理的配慮協力員の活用回数を配当。</li> </ul> </li> <li>■ 相談体制の充実           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を窓口にした就学相談の実施。</li> <li>・支援教育アドバイザーによる、就学相談、入学後のフォローアップ、支援学級担当教員等への指導・助言。</li> <li>・堺市就学支援委員会の開催。</li> </ul> </li> <li>■ 研修の実施等による、教員の専門性向上           <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育センターと連携し、専門性向上に資する研修の実施。</li> <li>・発達障害や通級指導教室に関しての知識を有する専門家を派遣し、教員への指導助言等を行う。</li> </ul> </li> <li>■ 支援学校センター的機能           <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士である外部専門家の指導・助言による支援学校教員の専門性向上を図る。</li> <li>・地域支援の拠点としてのセンター的機能の充実に向け、支援学校教員とともに自立活動アドバイザーを学校園に派遣し、障害のある子どものアセスメントや教員への指導助言等を行う。</li> </ul> </li> <li>■ 特別支援学校教育職員免許法認定講習           <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府と連携し、小中学校支援学級及び支援学校教員の特別支援学校教育職員免許状の取得を推進し、教員の専門性や指導力の向上を図る。</li> </ul> </li> <li>■ 特別支援教育研究協議会           <ul style="list-style-type: none"> <li>・中・支援学校合同スポーツ大会の実施。</li> </ul> </li> </ul>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先	委託業者、特別支援教育研究協議会					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定		単位		実績		実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
11	成果指標(目的の達成状況を測定)			目標値	100				
	「特別支援教育研修及び校園内研修等により、教員の特別支援教育に関する専門性や指導力が向上している」と答えた学校園の割合	% 当該指標を選定した理由	実績値	100	100	100	100	100	
	当該指標を選定した理由		達成率	100%	100%	100%			
	目標値の設定根拠・算出方法		「当てはまる・どちらかというと当てはまる」との回答数/全校園数×100						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位 専門家派遣及び支援学校のセンター的機能を活用した学校園への支援割合	% 当該指標を選定した理由	実績		実績見込み		目標	
	目標値			令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	実績値			100	100	100			
	達成率			100%	100%	100%			
	当該指標を選定した理由		<p>■発達障害児等専門家派遣は、教職員および保護者等に対して専門的な指導助言を行い、教員の資質向上を図ることを目的として実施している。</p> <p>■通級指導教室専門家派遣研修は、通級指導教室担当者に対して専門家による指導助言を行い、担当者の指導力向上を目的として実施している。</p> <p>■外部専門家の活用については、特別支援学校のセンター的機能（学校教育法第74条「特別支援学校の地域支援」）を活かし、支援学校教員とともに幼稚園・小学校・中学校・高等学校へ派遣することで、地域の学校園における特別支援教育の推進を図っている。</p>						
	目標値の設定根拠・算出方法		{発達障害児等専門家派遣執行率+通級指導教室専門家派遣執行率+外部専門家の地域の学校園への派遣回数/(総派遣回数×0.4)}÷3×100						

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	特別支援教育環境整備事業	事業番号	038-048
-------	--------------	------	---------

## III. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)		
13	項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
		決算	決算	決算	決算	予算	予算	予算要求	予算要求	予算要求	予算要求	
	事業費 (a)	432,806		469,749		616,064		720,984		857,100		
	国支出金	11,964		14,134		18,357		28,861		38,282		
	府支出金											
	市債											
	内訳 その他（寄附金・ゆめ基金繰入金）	197		142		35,787		173		173		
	受益者負担金(使用料、手数料等)											
	一般財源	420,645		455,473		561,920		691,950		818,645		
事業費の内訳												
14	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	(単位：千円)			
	特別支援教育支援員関係費	R7	予算	618,793	618,793	消耗品費・使用料等（GIGAスクール含む）	R7	予算	1,504	1,504		
		R8	予算	721,405	721,405		R8	予算	1,269	1,269		
	看護職員・医療的ケア関係費	R7	予算	81,641	54,430	行事参加用自動車借上料	R7	予算	2,073	2,073		
		R8	予算	108,833	72,557		R8	予算	1,817	1,817		
	謝礼金	R7	予算	7,662	6,472	就学支援委員会（報酬等）	R7	予算	217	217		
		R8	予算	8,469	7,041		R8	予算	217	217		
	支援学級支援学校合同スポーツ大会・小中支援学校宿泊学習支援業務等	R7	予算	1,555	922	新設支援学校分校関係費	R7	予算	64	64		
		R8	予算	1,909	1,158		R8	予算	2,070	2,070		
	研究会等負担金・免許法認定講習	R7	予算	391	391	支援教育アドバイザー・理学療法士関係費・派遣旅費	R7	予算	7,084	7,084		
		R8	予算	412	412		R8	予算	10,699	10,699		
債務負担行為												
15	期間	R ~ R			要求額							

#### IV. スケジュール

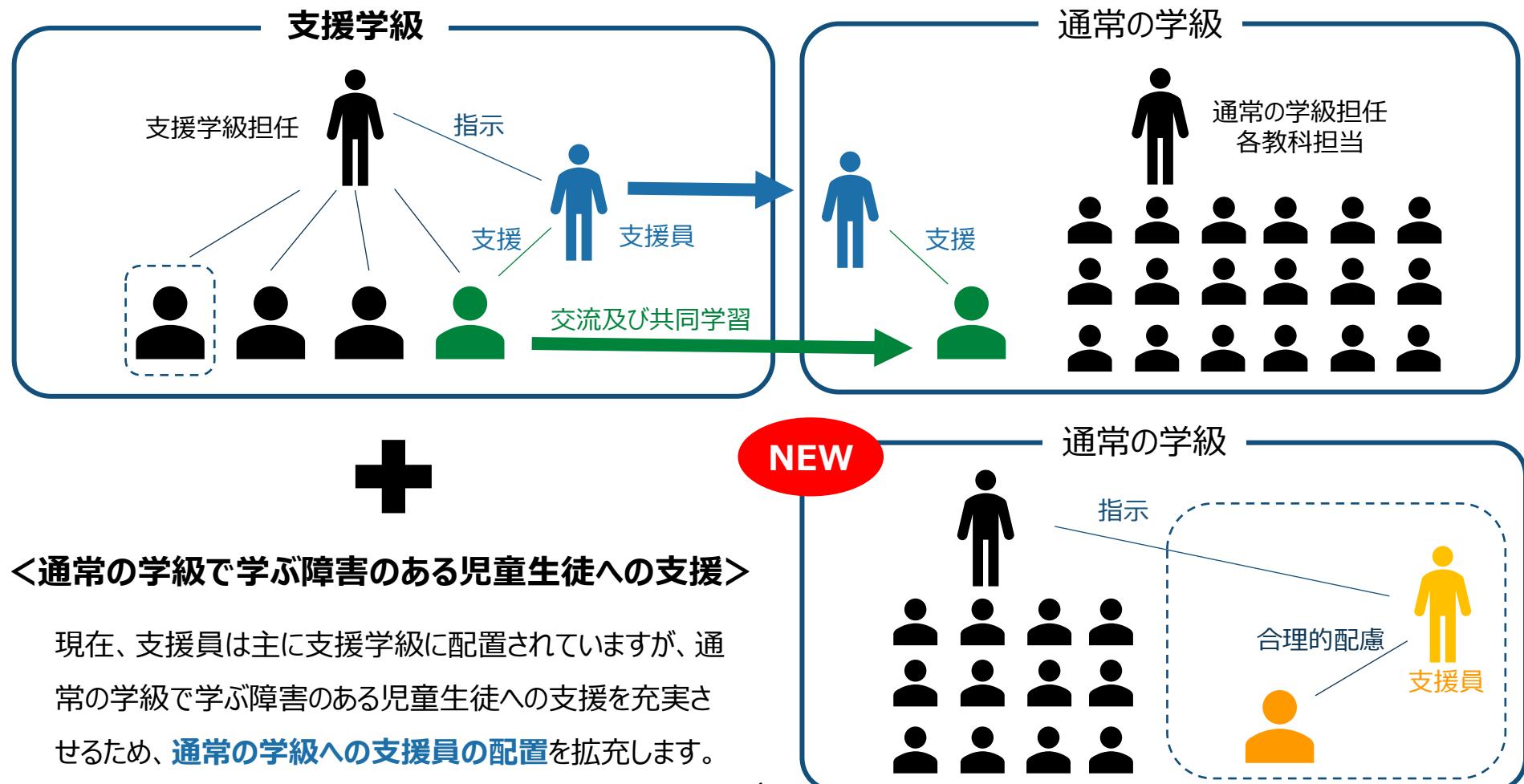
経過及び今後の展開		
16	R7まで	■ 障害のある幼児・児童・生徒の教育環境の整備、専門家の指導助言等による教員の専門性の向上。
	R8	■ 障害のある幼児・児童・生徒の教育環境の整備、専門家の指導助言等による教員の専門性の向上。
	R9以降	■ 障害のある幼児・児童・生徒の教育環境の整備、専門家の指導助言等による教員の専門性の向上。

#### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 増加する障害のある児童生徒への支援の充実（特別支援教育支援員、医療的ケア看護職員）。</li><li>○ 通常の学級で学ぶ障害のある児童生徒への支援を充実させるため、通常の学級への支援員の配置を拡充。</li><li>○ 市全体の特別支援教育を推進するため、引き続き、支援学校の教育とセンター的機能の充実を図る。</li></ul>
----	---------	--

## 特別支援教育支援員 (学校教育法施行規則 第65条の6)

幼稚園、小中学校の支援学級、支援学校に特別支援教育支援員を配置し、障害のある児童生徒に対し、教員の指示のもと、食事、排泄、教室の移動補助等の日常生活動作の介助や学習活動の支援を行う。



# 令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	新規・拡充
	事務事業名		担当部署名			
事務事業名	生徒指導支援事業				事業番号	038-054
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導	課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (3) 多様性を尊重した教育の推進	
			有	取組の方向性	②いじめへの対応強化と不登校児童生徒への支援		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5	
			有	取組	不登校、いじめの防止に向けた取組の強化		
			有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	関連計画	■堺市教育大綱、第4期未来をつくる堺教育プラン					
4	事業開始年度	平成 11 年度		点検対象年度	令和 12 年度		
5	事業の実施主体	■本庁					
6	事業の対象	■市立学校園の幼児児童生徒			対象数 58,903	単位 人	
7	事業の目的	■子ども自身が自らの身を守るために知識や実践的な方法を学び、いじめの未然防止や早期発見、解決を図る。 また、生徒活動リーダーを育成することを目的とする。いじめや不登校の現状や対応を把握とともに、学校に対し、指導助言等の支援を行う。					
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■いじめ暴力防止低学年用プログラム：小学校低学年担当教員を対象に研修を実施し、学校で実践する。</li> <li>■いじめ・暴力防止プログラム：原則小学校4年もしくは5年の学級及び一部の中学校を対象に実施する。</li> <li>■生徒会活動リーダー養成宿泊指導：中学校生徒会活動の代表者を対象。</li> <li>■いじめ巡回相談員：学校を定期的に巡回相談し、いじめ問題の早期発見・解決に向けて学校のいじめ対応の把握と相談、指導助言を行う。また、ケースにより「専門家チーム」を学校に派遣する。</li> <li>■いじめ防止等対策推進委員会：教育委員会の附属機関として、本市のいじめ防止基本方針に基づくいじめの防止等のための対策に関する事項について調査審議する。</li> <li>■デートDV防止研修：教職員向け研修を2回実施し、性被害予防教育を推進していく。</li> <li>■SNS等を活用した相談窓口の構築。</li> <li>■体罰防止研修：教職員の体罰根絶に向けて、ICTを活用した体罰の防止研修を実施する。</li> </ul>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定									
11	不登校生徒出現率	%  当該指標を選定した理由	■安全安心な学校を評価する指標であるから。	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
				目標値	6.79	全国平均値	全国平均値	全国平均値	
				実績値	6.27	—	—	—	
				達成率	108%	—	—	—	
12	いじめ・暴力防止プログラム実施学級数	学級  当該指標を選定した理由	■全校実施する小学校に加え、希望する中学校でも実施可能な状態にあることを示す指標であるため。	目標値の設定根拠・算出方法	■全国的に増加傾向であるため、全国平均値以下をめざす。（最新の情報を目標値として設定）				
				活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 令和12年度
				目標値	259	259	259		
				実績値	266	253	—		
達成率	103%	98%	—	—					
目標値の設定根拠・算出方法	■堺市基本計画で示しているいじめの未然防止について、取組実施を表すための指標として設定した。								

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	生徒指導支援事業	事業番号	038-054
-------	----------	------	---------

### III. 令和8年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	154,726	162,894	182,392	215,111	258,746
国支出金	41,271	45,889	60,004	60,926	69,449
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他（大規模災害被災地等支援基金）	728	728	728	728
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	112,727	116,277	121,660	153,457
					188,569

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
	R7	予算	1,133	1,133		R7	予算	10,575	9,305	
事業費内訳	データDV防止研修等	R8	予算	1,110	1,110	スクールサポート事業	R8	予算	13,784	12,514
	いじめ防止に関する業務（いじめ防止等対策委員会等）	R7	予算	8,808	8,808		R7	予算	93,301	61,476
		R8	予算	17,179	17,179	スクールカウンセラーの活用業務	R8	予算	102,906	67,878
	性暴力防止対策等推進委員会実施業務	R7	予算	376	376		R7	予算	79,184	53,769
		R8	予算	376	376	スクールソーシャルワーカーの活用業務	R8	予算	82,128	55,829
	いじめ・暴力防止プログラム業務、SNS等を活用した相談窓口業務	R7	予算	14,844	13,220		R7	予算	0	0
みんいくの推進業務		R8	予算	15,394	13,774	スペシャルサポートルーム（SSR）配置事業	R8	予算	19,460	14,514
		R7	予算	1,000	0		R7	予算	5,890	5,370
		R8	予算	494	0	その他（プロポ、直接対応弁護士、生徒会、報酬、使用料等）	R8	予算	5,915	5,395

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

R7まで	いじめや不登校の未然防止、早期解決に向けた児童生徒及び教職員への研修、生徒指導上の諸課題への対応に関する学校への指導助言を実施。
R8	生徒指導上の諸課題への対応やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置等について、国の動向・情勢や堺市の状況を踏まえ検証していく
R9以降	生徒指導上の諸課題への対応やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置等について、国の動向・情勢や堺市の状況を踏まえ検証していく

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○全国的に生徒指導上の諸課題が深刻化している中、今後も継続して適切な対応を実施するための予算を要求する。</p> <p>○SSRに支援員を配置し、不登校から学校復帰する段階にある児童生徒や不登校の兆候がみられる児童生徒に対して、学習・相談支援を実施するための予算を要求する。</p> <p>○スクールカウンセラーにはいじめ対応に重要となる、生徒指導に係る会議等に参加するよう周知しているが、現状では1名で3校対応しているスクールカウンセラーが8名おり、カウンセラー未配置の小学校には月に1度程度の訪問にとどまっているため、会議への参加は困難な状況である。本来のカウンセリング業務に加え、会議への参加を可能とするため、全ての学校に月に2回程度スクールカウンセラーが訪問できるよう8校の配置増を要求する。</p>
----	---------	---

# スクールカウンセラーの拡充

～いじめ対応の体制充実～



## 課題

本市のいじめの重大事態調査等における課題 ➔ 「専門家との連携不足」

専門家（**スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤー**）の活用

## 拡充の目的

- ・スクールカウンセラーは、児童生徒や保護者からの相談に応じるだけでなく、教職員や学校組織に対して助言や支援を行うことで重要な役割となる。
- ・いじめ対応においては、事案発生から解消後の再発防止まで、一貫した支援を重視した学校体制の構築が求められる。児童生徒の心理に関して高度な専門知識と経験を有する者をスクールカウンセラーとして配置し、その拡充を図ることで、学校が心理に関する専門的な知見を活用した適切ないじめ対応を可能にする。

## 拡充内容

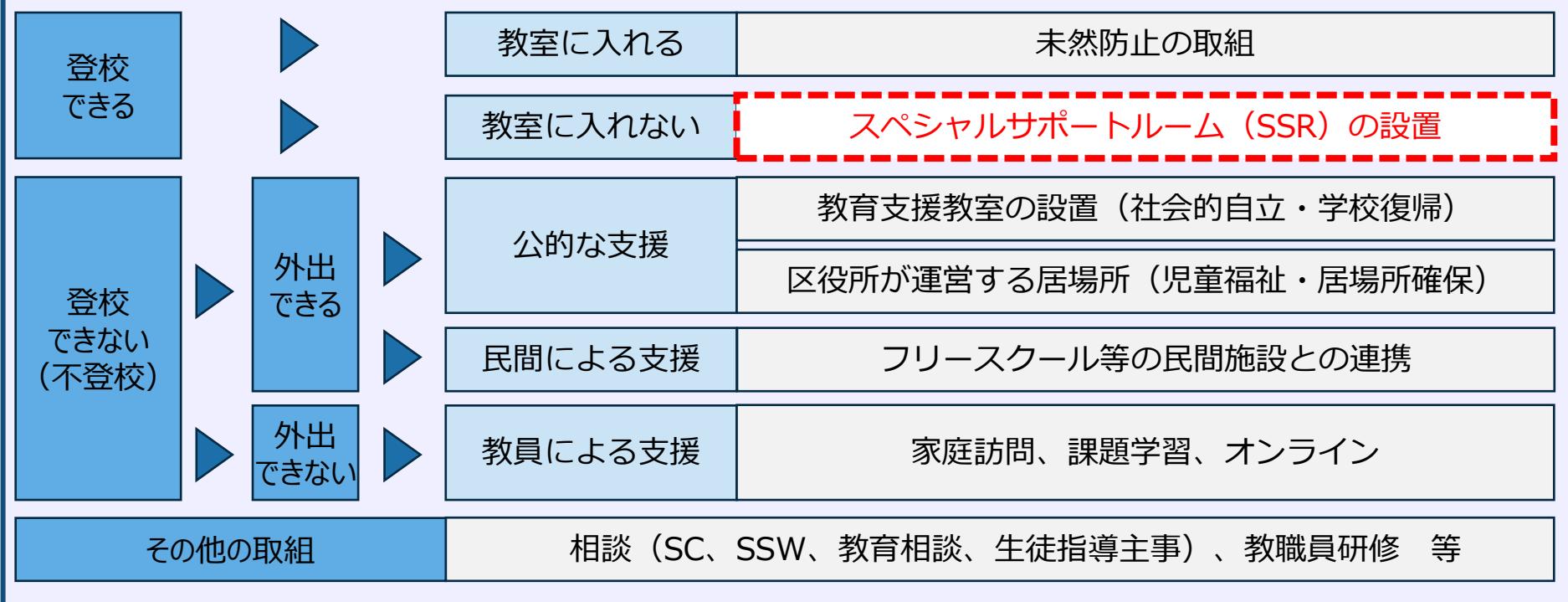
小学校92校に対し **31人 (R7) ➔ 39人 (R8)** に拡充  
(中学校・高等学校は全校配置を継続)

## 期待される効果

- ・児童生徒の心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有するスクールカウンセラーによる相談体制の充実を図ることができる。
- ・本来の相談業務に加え、いじめ対応等の生徒指導に係る会議への参加を充実させることができる。

# スペシャルサポートルーム（SSR）支援員の配置

## 不登校支援の全体像



## 課題

登校はできるが教室に入れない児童生徒への支援としてSSRがあるが、  
**人員不足から設置が進んでいない。**

## 今後の取組

SSRの設置を促進するため、**SSRでの学習支援等を行う人材を配置**する。  
 <スケジュール>  
 令和8年度 10学校群  
 令和9年度 15学校群（計25学校群）  
 令和10年度 18学校群（計43学校群）

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	新規・拡充
	事務事業名		担当部署名			
体力向上・部活動推進事業				事業番号		038-055
教育委員会事務	局	学校教育	部	学校保健体育		課

### I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (2) こどもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ③健やかな心身の育成		
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—		
		無	現状値		—	目標値		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5		
		寄与 する KPI	有	取組	いじめを生まない豊かな心の育成			
		無	指標名		—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市教育大綱、第4期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	平成 11 年度		点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法 学習指導要領 スポーツ推進計画						
事業の概要								
5	事業の実施主体	教育委員会事務局						
6	事業の対象	市立小中学校の児童生徒、市立高等学校生徒			対象数 137	単位 校		
7	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校教育の一環である部活動を活性化し、子どもの個性の伸長や体力向上・健康増進、自尊感情・規範意識の向上、礼儀を重んじる心、自主自立的な態度の育成を目的とする。</li> <li>■児童生徒の運動意欲を高め、運動習慣の確立を図る。</li> <li>■堺市の児童生徒の体力、運動能力を全国水準まで向上させる。</li> </ul>						
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■体力向上推進事業：6小中学校を体力向上研究校として指定し、調査研究を実施する。</li> <li>■専門人材の活用：関西大学と連携した体力向上サポーターの派遣や、アスレティックトレーナーによる部活動指導を充実させる。</li> <li>■体力向上検討会議：関西大学教授をスーパーバイザーとして、本事業の効果検証や体力向上に関する実践研究を協議する。</li> <li>■拠点校部活動：希望する部活動が在籍校にない生徒が活動できるよう、区ごとを基準とした拠点校部活動を拡充する。</li> <li>■部活動指導員等：専門性の高い部活動指導員を拠点校部活動を中心に配置する。また、ボランティアの外部指導者を派遣する。</li> <li>■大会参加支援：全国大会や近畿大会に出場する生徒に奨励金を支給し、保護者負担を軽減する。また、部活動運営に必要な経費の一部を予算化し、生徒・保護者の負担軽減を図る。</li> <li>■部活動地域連携・地域展開：子どもがスポーツ及び文化・芸術に継続して親しむ機会を確保し、教育的意義を維持するため、地域クラブ活動体制を整備する。</li> </ul>						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—						
9	主な支出先	保護者、契約相手方、有償ボランティア、会計年度任用職員						
10	公民連携・協働事業	—						

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績	実績見込み	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
	中学校部活動の入部率		%	目標値 85	85	85
				実績値 78	78	
12	当該指標を選定した理由		■部活動の推進について示す指標であるため			
	目標値の設定根拠・算出方法		■学校教育の一環として位置づけられている部活動に有意義に参加できるよう、経済的支援、専門的指導等のサポートを行い、入部率の増加をめざす(部員数/全校生数)			
	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標
	外部指導者派遣回数		回	目標値 15,300	14,688	14,688
	当該指標を選定した理由		■専門性や指導力の高い外部指導者の学校への派遣により部活動を活性化させるため			
	目標値の設定根拠・算出方法		■派遣回数／派遣可能回数			

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	体力向上・部活動推進事業	事業番号	038-055
-------	--------------	------	---------

### III. 令和8年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	82,993	86,465	100,291	122,639	143,610
国支出金	5,037	6,183	10,191	17,430	28,256
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他（子ども教育ゆめ基金繰入金）	58,671	55,985	56,256	82,364
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
一般財源	19,285	24,297	33,844	22,845	23,154

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	46,344	0		R7	予算	5,363	0
事業費内訳	部活動外部指導者等謝礼金	R7	予算	46,664	0	全国大会近畿大会参加補助金等	R7	予算	7,512
		R8	予算	21,800	15,100				0
	部活動指導員関係	R7	予算	29,744	20,520	各種団体負担金等	R7	予算	5,501
		R8	予算	22,111	0				5,501
	部活動関係（旅費、消耗品等）	R7	予算	23,576	0	学校外プール借上経費	R7	予算	6,201
		R8	予算	11,335	0				713
	地域クラブ活動体制整備等事業	R7	予算	19,940	0	小学校連合運動会	R7	予算	1,105
		R8	予算	2,451	1,139				1,105
	体力向上関係事業費	R7	予算	2,465	1,152		R7	予算	769
		R8	予算						769

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	0
----	----	-------	-----	---

### IV. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R7まで	■継続実施
	R8	■継続実施
	R9以降	■継続実施

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■部活動指導員の増員に係る経費を要求（地域連携）
		■こどもがスポーツ及び文化・芸術に継続して親しむ機会を確保し、教育的意義を維持するため、地域クラブ活動体制整備にかかる経費を要求（地域展開）

## □目的

教員の負担軽減と専門的な指導の充実を図るため、学校教育の一環として部活動を適切に運営することを目的とする。

## □事業内容

専門的な技能と指導力を持ち、学校教育の意義を理解し、生徒の人格を尊重する資質を備えた者を部活動指導員として配置する。指導員は校長の監督下で顧問教員と協働し、計画に基づいて安全に技術指導を行い、必要に応じて単独で指導することも可能とする。

## □令和8年度 予算要求額

要求額	令和7年度との差額
28,836千円	+7,642千円

## □役割・責任

- ▶ 実技指導
- ▶ 学校外での活動（大会・練習試合等）の引率
- ▶ 用具・施設の点検・管理
- ▶ 部活動の管理運営（会計管理等）
- ▶ 保護者等への連絡
- ▶ 年間・月間指導計画の作成
- ▶ 生徒指導に係る対応
- ▶ 事故が発生した場合の現場対応等

## □期待される効果

部活動指導員の配置により、教員の欠員補充と負担軽減を図り、部活動の継続を可能にする。これにより、教員が子ども一人ひとりと丁寧に向き合う時間を確保できる。

# 令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	新規・拡充
	事務事業名 放課後児童対策等事業					事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	放課後子ども支援	事業番号	038-126
							課

## I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れ目のない子育て支援の充実				
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	③学童期から青年期のこども・若者と家庭への支援						
		有・無	指標名		堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合						
		有	現状値	62.3%(2024年度)	目標値	73.0%(2030年度)					
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—				
		無	取組		—						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—						
		無	現状値	—	目標値	—					
3	関連計画	堺市こども計画（堺市子ども・子育て支援事業計画）、堺市教育大綱、第4期未来をつくる堺教育プラン									
4	事業開始年度	平成 9 年度		点検対象年度		令和 12 年度					
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、堺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、 堺市放課後児童対策事業実施要綱、放課後子ども総合プラン事業実施要綱、堺市放課後ルーム事業実施要綱									
事業の概要											
6	事業の実施主体	本庁									
7	事業の対象	保護者が仕事で昼間家庭にいない児童等				対象数	単位				
						11,494	人				
8	事業の目的	保護者への子育てと仕事の両立支援や、遊び等をとおして児童の健全育成を図る。									
9	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 放課後児童対策事業（のびのびルーム）【こども家庭庁所管の「放課後児童クラブ】</li> <li>児童の健全育成と子育て支援を図るために、放課後等に学校施設や専用教室等を活用して、児童に主に集団による遊びやスポーツ活動等の場を提供する。</li> <li>■ 放課後ルーム事業【文部科学省所管の「放課後子供教室】</li> <li>放課後等に学校施設を活用し、児童に学習や様々な体験・交流活動等の場を提供する。</li> <li>■ 放課後子ども総合プラン事業</li> <li>放課後等に学校施設や専用教室等を活用して、児童が豊かな放課後等を過ごせるよう、留守家庭児童を対象とする「のびのびルーム」【こども家庭庁所管の「放課後児童クラブ】と、全ての児童を対象とする「すくすく教室」【文部科学省所管の「放課後子供教室】の両事業を連携して実施し、「遊び・体験・交流・生活」の場を提供する。</li> </ul>									
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—									
11	主な支出先	(公財) 堺市教育スポーツ振興事業団、(株) CLC、(株) 明日葉、(株) セリオ、(株) トライグループ、 (特非) ピュア・ハート御池、新湊小学校放課後ルーム運営委員会									
12	公民連携・協働事業	—									

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	待機児童数	人	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標
					令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値		0	0	0
			実績値		0	0	
			達成率		100%	100%	
	当該指標を選定した理由	待機児童数を発生させないことを目標とし、子育て支援の充実を図るため					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度の待機児童数					
12	定員超過の校数	校	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標
					令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値		0	0	0
			実績値		0	0	
			達成率		100%	100%	
	当該指標を選定した理由	活動場所確保の成果である定員が、各校における利用児童数を上回ることが必要なため					
	目標値の設定根拠・算出方法	各校における利用児童数が、活動場所確保の成果である定員を超過した校数					

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	放課後児童対策等事業	事業番号	038-126
-------	------------	------	---------

### III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項 目	決算	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	予算	予算要求		
事業費 (a)	2,299,506	2,483,667	2,412,062	3,145,004	3,724,380	
国支出金	560,207	602,209	536,739	538,956	593,418	
府支出金	404,317	411,612	429,278	509,555	548,183	
市債						
内訳						
その他 ( )			0	96,692		
受益者負担金(使用料、手数料等)	738,799	775,520	795,733	818,218	646,070	
一般財源	596,183	694,326	650,312	1,181,583	1,936,709	

### 事業費の内訳

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	3,124,473	1,164,859		使用料及び賃借料 (IT経費)	R7	予算	885
委託料 (放課後児童対策等事業管理運営業務ほか)	R8	予算	3,703,399	1,923,874	備品購入費	R8	予算	885	411
委託料 (小学校冷暖房設備保守点検業務等)	R7	予算	2,475	1,015		R7	予算	772	772
	R8	予算	2,475	1,015		R8	予算	772	258
需用費 (消耗品費、印刷製本費、修繕料)	R7	予算	7,530	7,530		R7	予算	993	496
	R8	予算	7,822	4,094		R8	予算	1,309	655
役務費 (通信運搬費、手数料)	R7	予算	7,705	6,325		R7	予算	150	150
	R8	予算	7,697	6,381	委託料 (産業廃棄物収集運搬・処分業務)	R8	予算	0	0
報償費 (謝礼金)	R7	予算	21	21		R7	予算		
	R8	予算	21	21		R8	予算		

### 債務負担行為

15	期間	R8 ~ R10	要求額	918,000
----	----	----------	-----	---------

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
R7まで	放課後児童対策事業（のびのびルーム）71校で実施 放課後子ども総合プラン事業 21校で実施 放課後ルーム事業 2校で実施
R8	放課後児童対策事業（のびのびルーム）71校で実施 放課後子ども総合プラン事業 21校で実施 放課後ルーム事業 1校で実施
R9以降	学校区により異なる複数の事業について、制度の統一化を図る（R10予定）。

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	基本計画2025で掲げる『将来に希望が持てる子育て・教育』の実現に向け、制度統一までの期間において負担軽減策を講じるとともに、保護者の多様なニーズや利用状況、家庭事情に応じた柔軟な対応が可能となるよう、令和10年度の制度統一に向けた準備を進める。 また、物価高騰など社会状況の変化に対応しながら、子どもの健全な成長と保護者の就労を支え、子育て支援を充実させて、事業を持続可能な形で運営できる体制を整える。なお、現状では他自治体と比較して保護者負担が高いことから、こうした課題にも配慮しつつ取り組みを進める。
----	---------	--

# 放課後児童対策等事業 制度統一に向けた取組



## 【放課後児童対策等事業の経緯】

- H9～ 児童の健やかな成長を支え、安心して子育てができる環境整備のため「のびのびルーム」事業を実施。
- H17～ 共働き家庭の増加など社会状況の変化に伴い、学童保育の利用児童の急激な増加による待機児童解消のため、「のびのびルーム」に加えて、文部科学省の事業である「放課後子供教室」として、高学年の児童を対象に「放課後ルーム」を開始。
- H23～ 文部科学省・厚生労働省（現こども家庭庁）の「放課後子ども総合プラン」に沿って、放課後児童クラブと全児童を対象とした「放課後子供教室」とを一体的に行う「堺っ子くらぶ」事業を開始し、放課後の児童支援を充実。

## 【現状】

- 上記取組により、令和3年度以降、待機児童ゼロを達成。
- 校区によって利用できる事業内容（利用時間や利用料金など）に違いがあり、制度の複雑化及び公平性について課題。



## 令和10年度～ 3事業の制度を「のびのびルーム」を基とした新たな制度へ統一

R8・9  
取組

- 制度統一までの期間の負担軽減策を講じるとともに、保護者の多様なニーズや利用状況、家庭事情に応じた柔軟な対応が可能となるよう、制度統一に向けた準備を進める。
- 現状では他自治体と比較して保護者負担が高いことから、こうした課題にも配慮しつつ取り組みを進める。

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計							要求区分	新規・拡充	
	事務事業名			担当部署名			事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	学力向上推進事業						事業番号	038-033	
担当部署名	教育委員会事務			局	教育センター		部	能力開発	

### I. 基本情報

事業の位置付け														
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(2) こどもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進 ②新しい時代に必要となる資質・能力の育成							
		寄与 する KPI	有・無	指標名			学力が伸びた児童生徒の割合							
		現状値	有		小5 国：77.5%算：68.7%、中2 国：59.4%数：79.1%（2025年度）	目標値	小5 国：83.0%算：74.0%、中2 国：70.0%数：84.0%（2030年度）							
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.1							
		寄与 する KPI	有	取組			総合的な学力の育成							
		現状値	有・無	指標名			学力が伸びた児童生徒の割合							
		現状値	有		小5 国：77.5%算：68.7%、中2 国：59.4%数：79.1%（2025年度）	目標値	小5 国：83.0%算：74.0%、中2 国：70.0%数：84.0%（2030年）							
2	関連計画	堺市教育大綱、第4期未来をつくる堺教育プラン												
3	事業開始年度	平成 19 年度			点検対象年度		令和 12 年度							
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法、学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、学習指導要領												
事業の概要														
5	事業の実施主体	出先機関												
6	事業の対象	各小中学校（小学校92校、中学校43校）						対象数	単位					
								135	校					
7	事業の目的	学力調査等の分析等を基に、本市の現状把握を行う。また、他市の先進事例の情報収集を行い、個々のこどもの総合的な学力向上、教員の資質、実践力、マネジメント力の向上を図る研究を行い発信する。												
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合的な学力の向上に向け、本市教育委員会、管理職、担任等の立場に応じた検証改善サイクルの確立をはかるため、学力調査等の結果と関連させた総合学力プロフィールの作成及び検証改善分析シートや個人票の活用を推進</li> <li>■小学4年生～中学2年生において、個々のこどもの伸びがわかるIRT（項目反応理論の手法を活用した調査）の実施及び分析</li> <li>■子どもが自ら学びをすすめるために、子どもの学び方を示した「学びのコンパス」を活用した授業改善を行い、子ども観、学力観の転換を図る。また、総合的な学力向上（子どもの学び）研究員加配を小学校2名、中学校1名配置し、「学びのコンパス」に示した「探究的に学ぶプロセス」の実践を広く周知する。</li> <li>また、「堺 STEAM ブック」の活用を促進し、探究的な学びの充実を図る。</li> </ul>												
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	-												
9	主な支出先	-												
10	公民連携・協働事業	-												

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定											
11	成果指標(目的の達成状況を測定)			単位	% 学力が伸びた児童生徒の割合	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
						令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度		
						-	-	小5 国：62.0%算：70.0%、中2：国：62.0%数：80.0%	小5 国：83.0%算：74.0%、中2：国：70.0%数：84.0%		
						実績値	小5 国：64.3%算：50.1%、中2：国：46.9%数：61.3%	小5 国：77.5%算：68.7%、中2：国：59.4%数：79.1%			
12	当該指標を選定した理由			学力を伸ばすためには、個々の学力状況に着目し、児童生徒に応じた支援を行うことが重要であり、学力が伸びた児童生徒の割合はその支援の効果を示すことから、施策の指標として適切と考えるため。							
	目標値の設定根拠・算出方法			堺市学力・学習状況調査の学力レベルにおいて、小学校5年生の国語・算数、中学校2年生の国語・数学で前学年より伸びた児童生徒の割合							
	活動指標(成果を上げるための手段)			単位	% 子どもの学び研究員または指導主事を派遣した学校の割合	実績	実績見込み	目標	令和6年度 令和7年度 令和8年度		
						目標値	-	90			
						実績値	80	82			
12	当該指標を選定した理由			学力を伸ばすためには、校内での研究研修を充実させることが重要であり、子どもの学び研究員や指導主事を派遣し、その取組を加速させることができ、子どもの総合的な学力の育成につながるため。							
	目標値の設定根拠・算出方法			全小、中学校対象。子どもの学び研究員または指導主事の各校への派遣率							
						達成率	-	91%			

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学力向上推進事業	事業番号	038-033
-------	----------	------	---------

### III. 令和8年度予算要求額

事業コスト						
	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	7,767	12,935	19,971	25,646	57,373
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（子ども教育ゆめ基金）		129		600	600
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	7,767	12,806	19,971	25,046	56,773

### 事業費の内訳

	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	予算				R7	予算		
14 事 業 費 内 訳	報酬	R7	予算	0	0	委託費	R7	予算	22,525	22,525
		R8	予算	6,477	6,477		R8	予算	45,295	45,295
	職員手当等	R7	予算	0	0	使用料及び賃借料	R7	予算	245	245
		R8	予算	1,389	1,389		R8	予算	245	245
	報償費	R7	予算	1,142	1,142	負担金、補助金及び交付金	R7	予算	76	76
		R8	予算	1,280	1,280		R8	予算	76	76
	旅費	R7	予算	1,583	983		R7	予算		
		R8	予算	2,522	1,922		R8	予算		
	需用費	R7	予算	75	75		R7	予算		
		R8	予算	89	89		R8	予算		

### 債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

### IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
	R7まで	■子どもの学び研究員を各校に派遣し、「学びのコンパス」に示す「探究的に学ぶプロセス」を周知、浸透。 ■個々の学力の伸びを測定し指導に生かすIRT調査の実施して、個々の子ども理解や指導改善に生かし、個々の総合的な学力の伸びを的確に把握する仕組みを継続。（小学4年生～中学2年生）。 ■「学びのコンパス」を活用した授業改善、「学びのコンパス」に関連付けた読解力の育成。
16	R8	■上記取組を継続 ■学力向上アドバイザーを学校に派遣し、各学校における教育活動の進捗状況を把握・評価し、取組推進のための改善方針を協議。 ■一人一台端末による学習動画コンテンツを活用し、個々の子どもの状況に応じた学習内容の補充、復習を支援するモデル事業を実施。
	R9以降	■上記取組を継続

### V. 要求のポイント

17	要求のポイント	■各学校の学力向上施策の改善にむけた支援体制の充実のための経費を要求 ■動画コンテンツを活用した学習支援のモデル実施にかかる経費を要求 ■個々の子ども理解や指導改善に生かすため、学力の伸びを経年で比較できるよう、IRT調査を継続するための経費を要求
----	---------	--

# 学力向上推進事業 総合的な学力向上に向けた取組



## これまでの取組

- ・「学びのコンパス」を活用した授業改善、「学びのコンパス」に  
関連付けた読解力の育成
- ・子どもの総合的な学力の伸びを的確に把握する仕組みの構築

## 今後の取組

- ・「学びのコンパス」に基づく授業改善の一層の推進
- ・一人一台PCを活用した家庭学習支援・家庭学習の推進
- ・子どもの学力の伸びの経年把握・分析、学力向上取組の充実

全国学力・学習状況調査 から見えた課題	対応方針	対象	取組
複数の資料を 関連づけて考える問題 の正答率の低さ	「学びのコンパス」に基 づく 授業改善の加速	教員	<b>拡充</b> 学びのインフルエンサーの配置
			<b>拡充</b> 授業づくり研修の実施
		管理職	<b>拡充</b> 学び深化プロジェクトの実施
記述式の問題の 無解答率の高さ	補充学習の機会 家庭学習の充実会	新規	<b>新規</b> 学力向上アドバイザーの配置
		子ども	<b>新規</b> 動画コンテンツを活用した学習支援の実施
授業はわかっているが 正答率に反映されない		子ども 保護者	<b>新規</b> 家庭学習の手引きの作成

IRTを活用した堺市学力・学習状況調査の活用

個々の学力の伸びを測定できる調査結果を活用し、個々の子ども理解や指導改善を推進

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	新規・拡充
	事務事業名	担当部署名		事業番号		
事務事業名	教育支援教室		局	教育センター	部	企画相談課
担当部署名	教育委員会事務局	局	教育センター	部	企画相談課	課

### I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (3) 多様性を尊重した教育の推進	
			有	取組の方向性	②いじめへの対応強化と不登校児童生徒への支援		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連  寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5	
			有	取組	不登校、いじめの防止に向けた取組の強化		
			有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	平成 8 年度	点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律					
事業の概要							
5	事業の実施主体	出先機関					
6	事業の対象	市内在住の不登校の状態にある小・中学生			対象数 —	単位 —	
7	事業の目的	不登校の状態にある児童生徒が主体的に社会的自立や学校復帰に向かうよう支援すること。					
8	事業内容	不登校の状態にある児童生徒が通う学校外の居場所として、自習学習やゲーム・表現活動などを通じて児童生徒が主体的に社会的自立や学校復帰に向かうよう支援を行う教育支援教室を運営する。 ■ 4か所の教育支援教室を運営 ◆ 教育支援教室スプリングポート（月～金曜日）（堺区錦之町西2-2-34） ◆ 教育支援教室ユアイルーム（月～金曜日）（美原区黒山167-9 美原区役所別館内） ◆ 教育支援教室ソフィア（月～金曜日）（中区深井清水町1426 ソフィア・堺内） ◆ 教育支援教室ソフィア・梅教室（火・木曜日の午前中）（南区桃山台2-1-2 梅文化会館内）					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

### II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	社会的自立や学校復帰に向かった児童生徒の割合	% 当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
			目標値	100	100	100	100	
			実績値	91	91			
			達成率	91%	91%			
12	通室生の平均通室率	% 当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	80 76 95%
			目標値	80	80	80		
			実績値	76	76			
			達成率	95%	95%			
		当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	通室日は個々の状況に応じて設定しており、設定どおりの通室ができたかによって、個に応じた支援の妥当性を測るため 通室生個々に応じた通室設定日に実際に通室できた割合の平均値を算出					

## 令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	教育支援教室	事業番号	038-065
-------	--------	------	---------

### III. 令和8年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	36,676	49,319	62,889	66,587	85,666
国支出金			17	119	210
府支出金					
市債					
内訳					
その他（施設の光熱水費徴収金）	30	28	31	28	28
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	36,646	49,291	62,841	66,440	85,428

#### 事業費の内訳

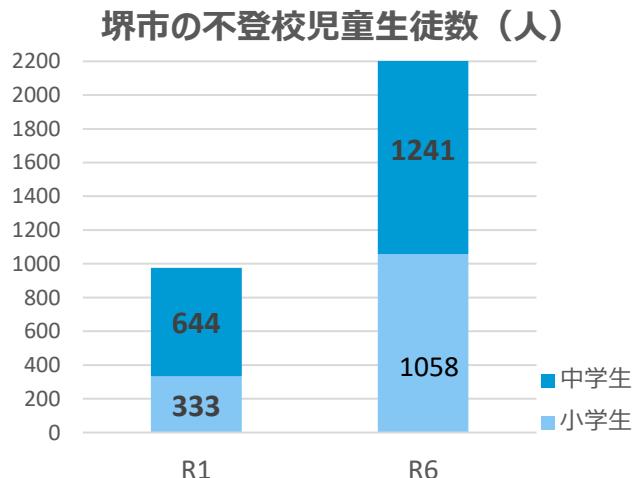
(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	41,806	41,806		R7	予算	330	330
会計年度任用職員報酬	R8	予算	50,598	50,598	教育支援教室警備業務	R8	予算	330	330
	R7	予算	13,088	13,088		R7	予算	756	652
	R8	予算	15,542	15,542		R8	予算	1,068	858
	R7	予算	4,846	4,831		R7	予算	340	340
	R8	予算	4,800	4,800		R8	予算	367	367
	R7	予算	2,808	2,808		R7	予算	415	415
期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R8	予算	3,276	3,276	樹木剪定・整枝、葉剤散布業務	R8	予算	411	411
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
謝礼金	R8	予算	4,800	4,800	通信運搬費	R8	予算	367	367
	R7	予算	4,846	4,831		R7	予算	340	340
	R8	予算	4,800	4,800		R8	予算	367	367
	R7	予算	2,808	2,808		R7	予算	415	415
	R8	予算	3,276	3,276		R8	予算	411	411
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
費用弁償（通勤費）	R8	予算	902	902	会場借上料	R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
消耗品費	R8	予算	4,800	4,800		R8	予算	367	367
	R7	予算	4,846	4,831		R7	予算	340	340
	R8	予算	4,800	4,800		R8	予算	367	367
	R7	予算	2,808	2,808		R7	予算	415	415
	R8	予算	3,276	3,276		R8	予算	411	411
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
会員登録料	R8	予算	902	902		R8	予算	8,372	8,344
	R7	予算	832	832		R7	予算	1,366	1,338
	R8								

# 教育支援教室の入室対象学年の拡充

## 教育支援教室の概要

- ・教育支援教室は、教育委員会が運営する不登校の児童生徒の学校外の居場所。
- ・市内3教室4か所（堺・中・南・美原区）で開室。
- ・**市内在住の不登校の状態にある小学校4年生～中学校3年生の児童生徒が対象。**
- ・入室は学校を通じて手続きし、通室後は通室生の学習や活動を支援しながら、学校と連携して社会的自立や学校復帰に向けて支援を行っている。



- ・堺市の小学生の不登校児童数や、不登校児童1～3年生の占める割合が増加している中、不登校初期段階からの支援の充実を図るために、対象学年の見直しが必要である。
- ・政令指定都市20市中、17市が教育支援教室で小学校1～3年生を入室対象としている。



## 教育支援教室入室対象の拡充（小学校1年生～中学校3年生）

- ・**令和8年度から教育支援教室の入室対象学年を拡充し、小学校1～3年生の不登校児童の通室を開始。**
- ・入室学年の拡充に伴い、各教育支援教室に1人、合計3人の指導員（会計年度任用職員）を増員。